

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女39
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 28 日 (木)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	神戸星城高等学校										白梅学園高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインAコート										回戦 準決勝				
前半	A 8	B 14	最終 結果	A 20	B 29	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コラット	A	B							
7m得点/総数		A 5/7	チームタイムアウト									チームタイムアウト			B 1/1	7m得点/総数					
			1 1327	2 後 1435	3							1 2954	2	3							

No.	神戸星城	G	W	2'	D	DR	No.	白梅学園	G	W	2'	D	DR
10	飯田 空						1	石黒 櫻子					
12	由井 美羽						2	佐茂 春陽	9		1		
17	中野 柚季	2					3 c	福田 舞希	5				
20 c	向 理緒	8		1			4	木尾 珠里奈	5				
21	伊原 泉	1					5	井上 咲稀	3				
23	北 和香奈	8					6	長谷川 凜	2				
24	中山 果凜	1					7	普久原 朱怜	3				
28	濱口 杏奈			1			8	南 夢乃					
30	豊島 愛海						9	山田 くるみ	2		1		
							10	渡井 花音					
							11	栗山 華歩					
							12	佐藤 愛桜					
							13	村松 祐奈					
							14	篠宮 心々					
監督A	野路 良子						監督A	須川 文敬					
役員B	長谷川 諒						役員B	榎本 満里奈					
役員C	洪 徳顯						役員C	田中 久樹					
役員D	野路 嗣治						役員D	熊谷 悠帆					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	水野 遼	山田 祐輔		
TD	脇 大典	加藤 智史		
MO	北嶋 浩			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	女39	女子 [②]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月28日 (木)	会場	サオリーナ メインAコート		
種別	女子	回戦	準決勝		
Aチーム名			Bチーム名		
神戸星城高等学校			白梅学園高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
20	8	前半	14	29	
	12	後半	15		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	中森一郎		
<p>準決勝の第2試合もシード校同士の対戦となった。前半、白梅学園はNo.2佐茂のミドルシュートで先制するが、神戸星城もNo.24中山のサイドシュートで取り返す。4分、白梅学園が巧みなパス回しからNo.5井上のポストプレーで2点目を奪えば、神戸星城もNo.20向、No.23北のロングシュートが決まって、7分3対2と、ロースコアの接戦になる。しかし11分、神戸星城が2人の退場者を出す間に、白梅学園はNo.2佐茂の7mT、No.5井上の速攻などで3点を連取して逆転して優位に立った。神戸星城もNo.23北のシュートなどで追いかけるが、白梅学園のNo.9山田、No.4木尾らが3点連取しリードを広げた。前半終了間際にもNo.4木尾が連続カットインシュートを決めて、6点差をつけて前半を終了した。</p> <p>後半に入り、白梅学園がNo.9山田のサイドシュートで先行するが、神戸星城は2本のエンペティーゴールで追い上げ、9分には3点差まで迫る。しかし、ここから白梅学園が本領を発揮する。No.3福田、No.7普久原らの連続得点でリードを広げた。神戸星城も7人攻撃を仕掛け、No.17中野、No.23北らで追いつがるが、一步届かず、白梅学園が29対20で勝利して、明日の決勝で連覇に挑むこととなった。また、9人のメンバーでここまで戦った神戸星城の健闘にも拍手を送りたい。</p>					